

きよつから

# 岩見沢滞在 伊吹さん一家 絵画、陶芸の創作展

制作活動に取り組み伊吹拓さん(左)と  
長男の音君(7日、市民会館まなみーる



【岩見沢】7月下旬から市内で制作活動を行っていた大阪の画家伊吹拓さん(42)と妻の陶芸家尚子さん(44)、長男の音君(10)が12日から、市民会館まなみーる(9西4)のロビーと展示室で作品展を開く。

芸術家に滞在してもらい制作過程も公開する「アーティストファミリーレジデンスイン岩見沢」(実行委主催)の一環。上幌地区集会所やまなみーるで制作した拓さんは、1辺約2メートルの正方形のパネルや、縦90センチ

横1メートル70センチの透明なアクリル板の上で絵の具をにじませた抽象画計26点を制作。カラフルな器など約30点を作った尚さんは「北海道の花や草を観察し作品に描いた」と語る。

制作中、道教大岩見沢校の学生から美術の相談を受けるなどした拓さんは「作品づくりの空間が彼らに刺激を与えたのでは」。集会所で絵を描き始めた同校1年の早瀬星優さん(19)は「同じ空間で制作するのは興奮する」と話した。作品

展は31日までの午前9時～午後10時。12日は午後2時から一家のトークイベントもある。無料。問い合わせは実行委の中野聖さん(80)90・7057・9594(石川実和)へ。

## 化石取り出し 親子らが体験

市立博物館

【三笠】三笠市立博物館で10日、夏休みイベント「化石博士になろう」が始まり、親子連れらなどが岩石を砕きながら中に埋もれた化石を取り出す「化石クリーニング」を体験した。

参加者は市内などで採取された岩石からアンモナイトや二枚貝の化石を取り出す作業に挑戦。石の破片から目を守るゴーグルを着用し、芸芸員らの指導を受けながらハンマーとたがねを使って化石の周りの石を削

## まち

【岩見沢】(13日)▽家事相

談(午前10時、市役所本庁

▽行政相談(午後1時、市役所栗沢支所